

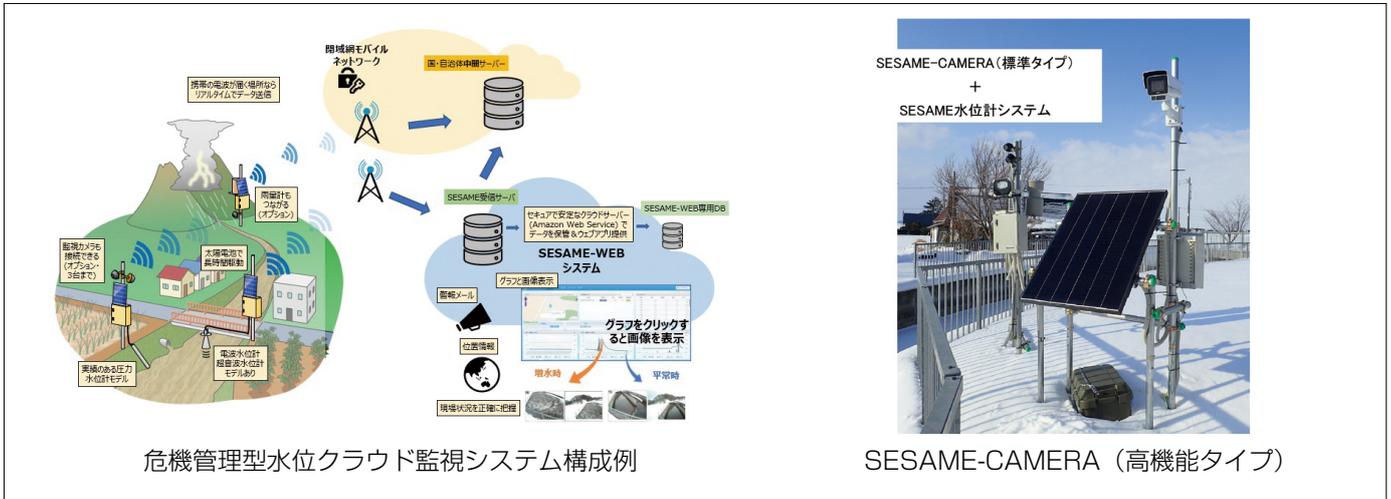
簡易型河川監視カメラ  
**SESAME II シリーズ**  
**SESAME-CAMERA**  
**SESAME-WEB**

株式会社みどり工学研究所

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1-23 道通ビル8F  
TEL 011-555-5000 FAX 011-555-3000  
URL <http://midori-eng.com/>  
mail [info@midori-eng.co.jp](mailto:info@midori-eng.co.jp)



[資料請求先] 技術開発部 (TEL.011-555-5000)  
東京事務所 (〒359-0003 埼玉県所沢市中富南4-26-14、TEL.090-2870-3107)



概要

近年、大型台風やゲリラ豪雨をはじめとする異常気象による浸水被害が頻発しており、それらによる被害を防ぐため、早期の水位伝達が求められている。

国土交通省では、中小河川における水位計や河川監視カメラの設置を始めている中、同社は、革新的河川技術プロジェクト（第二弾・第三弾）国土交通省危機管理型水位計（寒冷地対応）と技術開発簡易型河川監視カメラに参加している。

【SESAME II シリーズ】

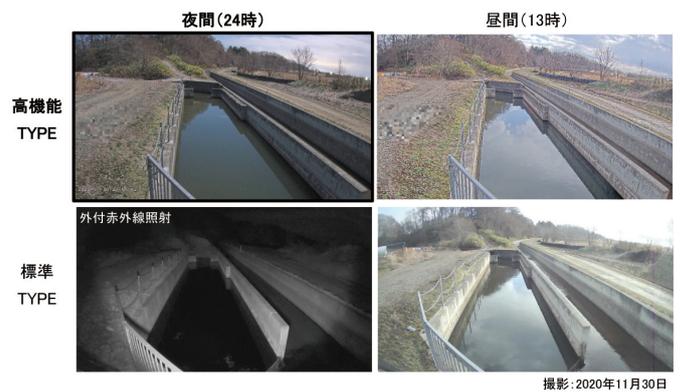
圧力式、電波式、超音波式水位計に接続できる。国土交通省危機管理型水位計として利用できるほか、河川監視・ため池監視などにも利用できる。SESAME・WEB2サーバーを利用することにより、多様な機能を持つ監視システムを簡単に構築できる。特に、SESAME-CAMERAと連動して使用することにより、水位が上昇した時の画像をピンポイントにグラフ上でポップアップして表示することが可能で、監視が容易になる。また、インターネットを通じてスマホ、タブレット、PCでも監視が可能。さらに、水位に応じて接点信号を発することができるため、状況に応じてパトランプの「ON-OFF」が簡単にできる。

【SESAME-CAMERA】

簡易型河川監視カメラとして、多く使用されている。河川情報センターから直接データを取るシステムの他に、クラウドサーバーに一旦データをあげ、河川情報センターからの情報収集に対応するシステムの2系統に対応。

SESAME II シリーズ水位計と連動して動作させることもでき、画像データの確認が容易である。また、必要な過去画像などを的確に抽出できるメリットがあり、さらに監視が簡単になる。

夜間、無照明でも昼と同じような画像を得ることができる超高感度カメラも用意しており、動画もリアルタイムに確認することが可能である。



【SESAME-WEB】

計測データと画像をWEB監視システムで可視化することにより、WEB上でほぼリアルタイムで確認、フレキシブルなデータ分析ができる。全ての監視地点を地図上に表示し、データ取得状況を一覧で閲覧できるため、広域豪雨が発生した際にも一目で比較分析が可能である。

昼夜を問わず水位が急上昇した場合は、緊急メールを発信することができる。また、一般公開（オープンデータ化）に対応しているため、管理・分析だけでなく地域住民への避難誘導にも利用が可能である。

